

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 100

政策体系	26	事業分類	ハード事業	所管部局	企画管理部 企画推進課
会計	一般会計	科目	2. 総務費 - 1. 総務管 - 10. 交通対 現年		
事業名	公衆防犯灯設置事業				
細事業名	公衆防犯灯設置事業				
評価表作成者				企画政策部 交通対策室	下田 真徳

1. 事業の概要

公衆防犯灯の新設及び維持

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

南丹市内全域における安心安全な町づくりを進めるための事業

② 事業を実施する必要性

公衆防犯灯の設置により夜間における交通事故の未然防止

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	5,863	4,344	3,709	3,868	3,647	3,647	3,647
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	378	390	390	390
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,863	4,344	3,709	3,490	3,257	3,257	3,257
職員等の従事人員		人/年	—	0.20	0.20	0.45			
人件費		千円	—	1,241	1,275	3,377			
事業費総額		千円	—	5,585	4,984	7,246			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

需用費	3,072,485円
使用料及び賃借料	8,600円
工事請負費	787,080円

5. 事業結果の概要

公衆防犯灯設置箇所 62箇所
 公衆防犯灯設置により夜間における事故等の未然防止を行った。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

地域要望に応え、犯罪等を未然に防ぎ、安心安全のまちづくりに資するため今後も継続して実施する。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

地域の要望に応え、安心安全なまちづくりのために今後も継続実施する。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
安心安全なまちづくりにおける公衆防犯灯設置の意義について議論をした。
- ②当該事業のアピール事項
夜間における事故等の未然防止に大いに寄与している。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
地域の要望に応え、安心安全なまちづくりのため今後も継続実施する。